

(3) 2000年(平成12年)9月21日(木曜日)

富岡甘楽初 地域ホーム開所

知的障害者が自立目指す



地域に溶け込んだ「赤城館」

した。県内では四十八か所
目。

地域ホームは、国が進めるグループホームの条件に満たないケースを県が支援し、単独で進めている事業。グループホーム同様、障害者が地域社会に溶け込み、自立した生活を送ることを目指す。グループホームより定員の基準が緩く、二人、八人が世話人の生活補助のもとで生活している。

富岡市藤木に、このほど富岡甘楽地域で初の知的障害者地域ホーム・赤城館(小川シゲ・世話人、金谷一富夫・理事長がオープン

「赤城館」は(社)上州水土舎(金谷富夫理事長)が設置、運営にあたり、現在入所しているのは二十一人

二十六歳の知的障害者三人。うち一人は市内の知的障害者授産施設に職員として勤務、一人は利用者として通っている。入所者らは、すでに地域活動にも積極的に参加しており、自立に向けて張り切っている。

障害者施設に 10万円を寄付

富岡で慈善ゴルフ

オリエントコーポレーション(東京都千代田区、金井久行社長)主催のオリコ・マスターカード・カップ2000ゴルフトーナメントが二十日、富岡市上再生のオリコゴルフ倶楽部で行われ、県内外のアマチュアおよそ百四十人が参加してプレーを楽しんだ。

競技終了後、オリエントコーポレーション営業店本部開

平賀慎二支店部長(右)から寄付金を受け取る上州水土舎の金谷透施設長



東支店部の平賀慎二部長から、同市後援の知的障害者通所授産施設、上州水土舎の金谷透施設長に十万円が寄付された。

2000年(平成12年)9月24日